



烏城公園 ワークショップだより vol.3

(石山公園地区)



※ワークショップ開催結果のお知らせです。

第3回ワークショップを開催しました！

当日のプログラム

1. 開会
2. 石山公園の位置づけ・歩みについて
3. ワークショップ
4. 各班発表
5. 閉会

平成29年1月21日（土）、岡山県立図書館（サークル活動室2）にて第3回ワークショップを行いました。当日は17名の方に参加いただき、3つの班に分かれて、第2回ワークショップでの各班の意見やゾーニング計画案などを基に、主要な機能（カフェ、トイレ、ステージ、芝生広場など）の配置や動線について話し合い、各班の施設配置計画案をまとめました。

ワークショップでとりまとめた各班の施設配置計画案は、次頁で紹介します。各班の計画案の特徴を次に紹介します。



- A班：公園敷地の両側道路沿いに2つの主動線、公園中央部に芝生広場を配置する。ステージは、あえて設けずに自由な芝生広場を広く確保する。
- B班：主動線は、観光客を含めた来訪者を後楽園と岡山城の2方向へ導く狙いを持たせたY字形とし、このY字に囲まれた芝生広場の空間をうまく活用する。
- C班：公園中央と岡山城に向けた2つの主動線、2つの芝生広場を設け、北側の芝生広場に、カフェとステージの一体的な施設を配置し、様々なイベントに対応する。

今後の進め方



第4回 WS

最終のワークショップとなります。第3回ワークショップでの各班の施設配置計画案を踏まえてとりまとめた計画案（事務局案）をベースに、各班で話し合い、また、全体での意見交換を通じて『石山公園リニューアル計画案』をとりまとめます。

■ワークショップの開催スケジュール

	開催日	開催場所
第1回	平成28年 11月 12日 (土)	旧内山下小学校 (体育館)
第2回	12月 18日 (日)	岡山県立図書館 (サークル活動室2)
第3回	平成29年 1月 21日 (土)	〃
第4回	2月 18日 (土)	〃

問い合わせ先

都市整備局 庭園都市推進課 事業推進係 (担当：宮内)

電話：086-803-1395 FAX：086-803-1740 〒700-8544岡山市北区大供一丁目1番1号

主要機能と動線の配置

- 公園の入り口部は、公園全体が見渡せるオープンなエントランス広場とし、敷地の両側道路沿いに主動線、公園中央部に芝生広場を配置する。ステージは、あえて設けずに自由な芝生広場を広く確保する。
- 主動線は、現況の高木の間を散策する開放的な歩行者空間とする。
- カフェとトイレは、一体的な平屋施設として眺望のよい場所に配置し、屋上を展望台として活用する。また、エントランス広場からの視認性を含め、直接的にアクセスできる動線を確保する。
- 旭川下流側の端部に、三角敷地の形状を活かした四阿を設置する。
- 旭川の堤防道路は、ランニングコースとして活用するとともに、水辺にカヌー、渡し舟の乗り場拠点を設ける。
- ももチャリポートは、移設困難となっているものの、利用者が活用しやすいエントランス付近へ移設する。

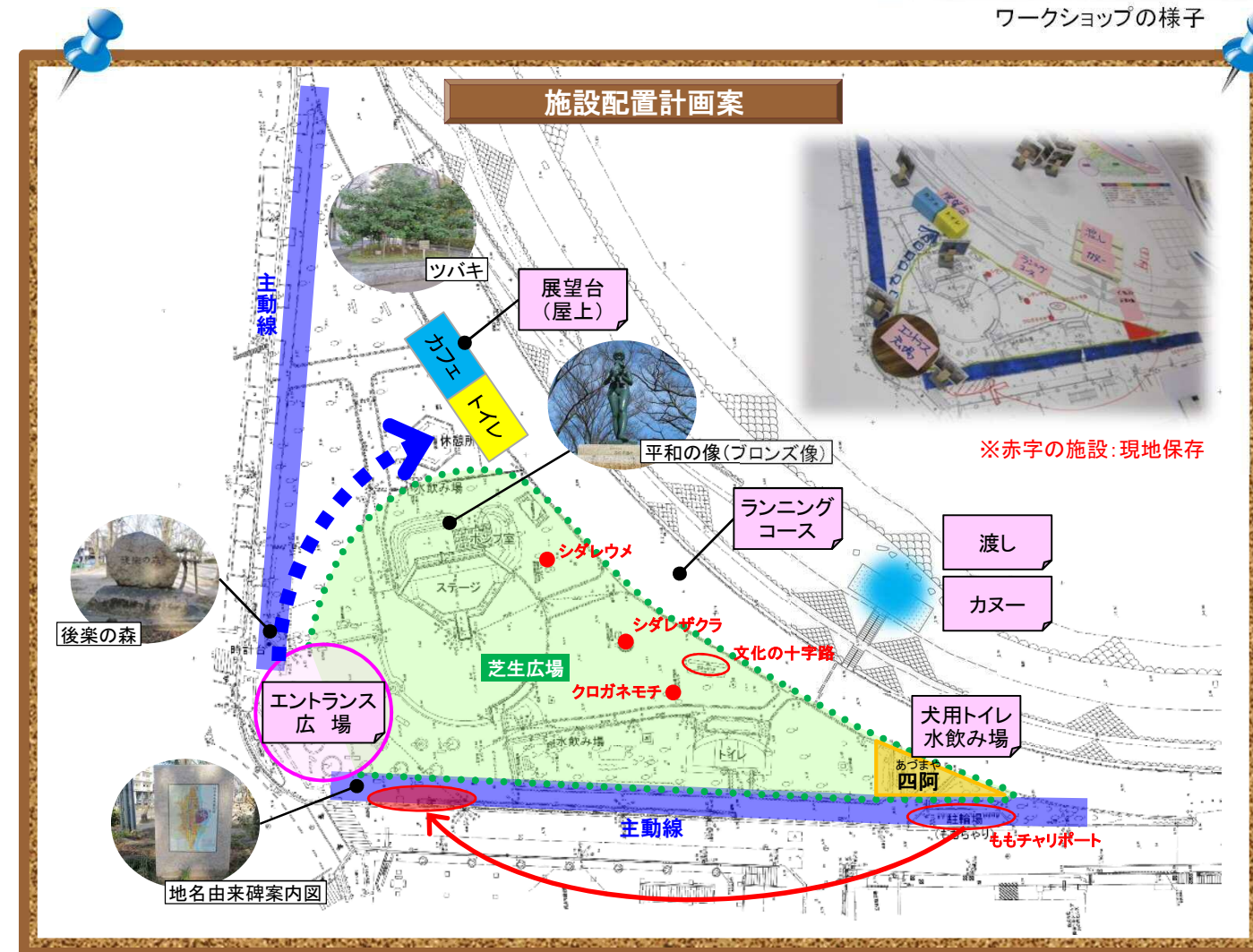


既存モニュメント等の配置

- 「後楽の森」「地名由来碑案内図」はエントランス付近、「平和の像」は現状付近、「ツバキの記念樹」は日当たりの良い旭川上流側の広場に移設する。
- 「世界連邦宣言記念碑」「烏城の道」「犬島の石」「蒼耀」「岡山市市民憲章」は、公園外への移設の方向で調整する。



ワークショップの様子



※赤字の施設：現地保存

主要機能と動線の配置

- 公園中央の広場は、後楽園から岡山城の方向を望むビューポイントとなるため、できるだけオープンな芝生広場とし、その外側に主動線を設ける。
- 主動線は、観光客を含めた来訪者を後楽園と岡山城の2方向へ導く狙いを持たせたY字形とし、この空間をうまく活用する。
- カフェとトイレは、既存の四阿が位置する眺望のよい場所に配置する。その北側の三角地は、芝生で子どもが遊べるキッズスペースとする。
- 全体として、芝生、舗装、土の広場が、自然な感じで調和した空間とし、市民会館側の常緑樹は、全てを伐採するのではなく、整える程度で可能な限り残しつつ、公園と市街地の空間をうまく区分する。また、ステージは、イベント時に設置できる形式、また、設置するとしても壁の低いものとする。
- 川を活用した回遊の観点から、さん橋を設置するとともに、さん橋自体を周囲からのビューポイントとする。また、対岸から美しい眺めとなる公園を目指す。

既存モニュメント等の配置

- 「鳥城のみち」「岡山市市民憲章」「蒼耀」「地名由来碑案内図」「後楽の森」「ツバキの記念樹」は現状の位置とする。
- 「犬島の石」は旭川上流側の端部に移設する。なお、「平和の像」など、その他のモニュメントの移設先は決めかねている。



ワークショップの様子

施設配置計画案



主要機能と動線の配置

- オープンな公園入口から中央に旭川への視界が開ける主動線と岡山城に向けた主動線を設け、芝生広場は公園中央を通る主動線の両側に配置する。
- 北側の芝生広場には、川への眺望を遮らない位置に、カフェとステージの一体的な施設と可動式ベンチを配置し、様々なイベントに対応する他、広場と丘、川沿いのデッキによる空間とする。
- 川沿いのデッキは、イベント時にはテントを建てたり、普段は座ってくつろげる汎用性の高い空間として活用する。
- カフェ屋上は展望台として活用する他、何時でも利用可能なトイレを併設、また、各種イベント対応にも備えた情報(ネット)、電気、水、排水施設を設ける。
- 南側の芝生広場は、来訪者がくつろげ、各種のイベントにも対応できる自由な空間とし、岡山城に向けた主動線に、シェルター(イベント時はテントの替わりになる)を配置する。また、トイレは2つの芝生広場に設け、利便性を高める。

既存モニュメント等の配置

- 「鳥城のみち」「ツバキの記念樹」は現状の位置、「後楽の森」「地名由来碑案内図」はエントランス付近、「平和の像」「蒼耀」「岡山市市民憲章」は旭川上流側の広場、「犬島の石」は旭川下流側の端部に移設する。
- 「世界連邦宣言記念碑」は、公園外への移設の方向で調整する。



ワークショップの様子

施設配置計画案

